

G

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER 2013.6.01

2012-2013 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560



中え島大凧合戦勇壮な掛け声とともに、100枚張(約8畳)の大凧が空を舞う伝統行事。

2013-14 年度 RI ロゴ	1
ガバナーメッセージ	3
インターアクト海外研修報告	5
2013 年度米山奨学生オリエンテーション・歓迎会報告	6
クラブ紹介	
長岡東ロータリークラブ	7
長岡西ロータリークラブ	8
柏崎中央ロータリークラブ	9
雪国魚沼ロータリークラブ	10
会員数及び出席報告・地区主要行事	11

Peace
Through Service

Sakuji Tanaka
Rotary International President
2012-13



「ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を」

記事：Daniela Garcia

米国サンディエゴで開催中の2013年国際協議会の開会本会議で、ロン・バートン会長エレクトが2013-14年度のテーマ、「ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を」を発表しました。国際協議会は、次期地区ガバナーが世界中から集まり、次年度の就任に向けて研修を受けるための会合です。

「ロータリーの奉仕の発展を心から願うならば、今、ここにいる私たちが抱いているのと同じ気持ちを、すべてのロータリアンに抱いてもらわなければなりません」とバートン会長エレクト。「すべてのロータリアンが重要な役割を果たすようにするとともに、その貢献を称えることが必要です」

[ロータリー財団の新しい補助金モデル](#)が7月から全地区に導入されることに触れた会長エレクトは、今がロータリアンにとって「興奮に満ちたとき」であると述べました。2010年以来、約100の試験地区が活用してきた新しい補助金モデルは、「ロータリー財団の新たな時代の幕開け」であり、人々の人生を豊かにするロータリーの可能性を実現する機会であると、会長エレクトは述べます。「(未来の夢は)ロータリーの素晴らしさをすべて取り入れ、さらに大きく、持続可能な国際プロジェクトを促すと同時に、地域社会のニーズに応える地元プロジェクトの柔軟性を高めることによって、ロータリーを新しい次元へと昇華させるもの」と話す会長エレクトは、新システムへの移行において、地区ロータリー財団委員長と協力してクラブを援助するよう、次期ガバナーに呼びかけました。

協議会に先立ち、会長エレクトは、「模範を示して導く」ために、次期ガバナー全員がロータリー財団に寄付を行うよう求めました。その結果、全 537 地区のガバナー・エレクトから寄付が寄せられ、さらに RI 理事会と財団管理委員会も全員が寄付したことにより、総額で 675,412 ドルが集まったことが、会長エレクトから発表されました。「もし私が寄付をお願いしていなければ、これだけの寄付は集まらなかったのではないか」と話す会長エレクトは、次のように続けました。「これは、今日ここにいる私たち全員が心得ておくべきことだと思います。誰かに何かをしてもらいとき、相手がそれに気づいて自発的に行動するのを待つか、お願いするか、二つの選択肢がありますが、後者のほうがずっと理にかなっているのではないのでしょうか」

会長エレクトはさらに、これが会員増強にも当てはまると述べ、新会員候補者に入会をお願いすることは全ロータリアンの責任であると強調しました。国際キワニスの青少年プログラム、キー・クラブに所属していた自らの高校時代に触れ、「自分はいつかキワニアンになるだろうと思っていた」と語るバートン会長エレクト。しかし、実際に入会を誘ってきたのはオクラホマ州のノーマン・ロータリー・クラブだったことから、結果的にロータリーに入会することになったと話します。「ですから、まずはお願いすることが重要なのです」

さらに、会員増強の活動は新会員を入会させたときに終わるのではないと、会長エレクトは訴えます。「入会した新会員がロータリーに積極的に参加し、ロータリーによって意欲を高め、ロータリーの奉仕のパワーで人々の人生を豊かにできるようになって初めて、仕事が終わったことになるのです」



ガバナーメッセージ最終号

国際ロータリー第2560地区
2012～2013年度 ガバナー
鈴木 重彦 (長岡 RC)



田中作次RI会長年度の5月17日18日に「ロータリー国際平和フォーラム」が最終開催地となる広島国際会議場で開催された。世界50カ国余り約2,300人が参加して、日々の生活や地域社会から始まる平和構築活動の在り方を話し合うと共に、最終日にはその提言を「ひろしま平和宣言」としてまとめる事となり、平和の大切さを再確認する意義あるフォーラムとなった。

当地区では新世代諸君23名に随行ロータリアン22名の参加となり2日目全体会議ではセミナー参加者を代表して長岡工業高等専門学校インターアクト委員長の姉崎 優君がメインステージで堂々と発表し、他の学生諸君もそれぞれのセッション会場で活発に議論の輪に参加し、実に身の有る体験となり大いに盛り上がった。

とりわけ同行した新世代の諸君らには「これからの人生における平和構築者としての指針と世界平和への様々な切り口を知る」きっかけとなったであろうことは容易に想像できる。特に田中作次会長のメッセージはロータリアンのみならず新世代の面々にも解り易い明快なメッセージで感激もひとしおであった。

大会が終わった翌日早朝に、私の祖父も^{いそろく}五十六さんも居たという呉の旧海軍工廠後を訪ね新たに出来た「大和ミュージアム」に収蔵されている長岡出身の帝国海軍連合艦隊司令長官「山本五十六元帥」の遺品確認に行った。余談であるが、戊辰、大東亜という近代日本史に残る二度の戦火を偲んできた長岡の「世界平和への願い」は殊更に強く、今も市民の強い願いとなって毎年8月2日と3日には戦没者を慰霊する祭りとして信濃川縁で「大花火大会」を催している。

戦争へと盲進する軍部の要人に「戦争は絶対避けねばならない」と説いて廻り「腰ぬけ五十六」とのそしりを受け、ついには暗殺団に命を狙われても尚、最後の最後まで開戦に反対しながらも、時の大きなうねりに飲み込まれ、ついには信念とは真逆の立場を取らざるを得なかった「山本元帥の胸中」は察して余りある。昨年全国で封切られた「連合艦隊司令長官山本五十六」の映画によって「五十六さんの真意」が広く理解されることにはなったが、それまでは当の長岡市民の中でも「長岡がアメリカの無差別爆撃で大きな犠牲を出したのは真珠湾の仕返しだった。山本が居なけりゃ、こんな事にならなかった」という市民もいたのである。しかし、私には祖父が生前、先輩であった五十六さんの気持ちをそっと伝えてくれた事で「確たる五十六像」があった。

そして、今一度は、江戸末期の戊辰戦争での惨禍である。この時も不幸にも若輩で無理解な官軍の将、岩村精一郎の軽薄な決断によって「絶対不戦・中立」を唱えていた長岡藩軍事総督河井継之助率いる長岡藩はついは一戦を交えざるを得ない立場に追いやられ、大きな犠牲を払うこととなったのである。

事の一大事を聞いた山縣狂介(有朋)が駆けつけた時は、すでに賽は投げられており狂介は烈火のごとく精一郎の無能さを叱ったと伝えられている。この事がなければ(継之助を生か

しておけば) その後の日本そのものの進むべき道が変わっていたはずと今でも多くの識者が思う処となっている。

人類はなぜ戦争をするのか。なぜ憎しみ合うのか。現代においても解決の目途すら付けられないのはなぜなのか。それは山本や河井ほどの眼力がない人々の意見が通ってしまったことに尽きる。つまり、人間にとっていかなる理由があろうとも「悲惨な戦は不正義である」とする確たる信念がなかったことに尽きる。これらの教訓からしても今回の世界フォーラムでわれらロータリアンとその関係者にとって、このフォーラムで議論し共に考えた意義は大きかった。

そして、平和実現への最もシンプルで根底に置くべき心根としての答えは、田中作次会長の発信された「奉仕を通じて平和を」にあったことも素晴しかった。そうしたことから今回の「ロータリー国際平和フォーラム」がベルリン・ハワイ・そしてヒロシマ、世界三カ国で開催された意義は実に大きかった。

いかなる時代においても悲惨な結果となる戦争は決して「時代」がそうさせるのではない。そこに生きる一人びとりの心の中に闇が生まれ、やがては国を動かすほどのうねりとなって、制御不能な悪しきエネルギーとなるのであろう。

この人間の持つ悪しき業の芽を出させない様にするには、己の中に恕の^{ごう}ところを^{じょ}育む事が肝要である。一人びとりが持つ恕の心がつながってこそ「和」を成し得るということを肝に命ずることだ。

そしていつか恕の心が世界人類に紡がれた時、人類は初めて真の平和を手にする事になろう。私が年度の地区テスローガンとして掲げた「恕を以って和を為す」の真髓はそこにこそある。

ともあれ、そのテーマの下に私を支え、共にロータリーを推進していただいた第2560地区すべてのロータリアンとそのご家族、そして、愛すべき地域の皆様方に心から敬意と感謝を申し上げ鈴木年度、月信最後のガバナーメッセージとしたい。

第2560地区に永遠に幸あれ！！



インターアクト海外研修報告

国際ロータリー第2560地区
新世代奉仕委員会 インターアクト委員長
丸山 松志（新潟北RC）

今年度で21回目となるR I 第2560・2840地区合同のインターアクト海外研修も、日本人として自覚を高め、両国の歴史・文化を正しく理解するとともに、国際的相互理解と友情を深めることを研修目的として実施しました。

今年度は、目的に賛同した生徒37名（新潟14名、群馬23名）、そして、ご協力いただきました顧問教諭2名、地区役員ロータリアン4名のご参加をいただき、行く先々で熱烈歓迎！！の中、生徒の一泊二日のホームステイを含め全行程予定通り終了し、全員無事にて帰国、終了できましたこと、関係各位のご指導の賜と感謝申し上げます。ご報告させていただきます。

尚、参加された生徒の皆さんの喜び、感動、思い出そして研修の成果は報告書として編集を進めております。

研修先： 中華民国台湾省台北懸三重市（R I 第3490地区）

交流先： 私立清傳高級商業職業学校

研修期間：2013年3月21日～24日（3泊4日）



2013学年度米山奨学生オリエンテーション・歓迎会

国際ロータリー第2560地区
米山奨学生選考委員会 委員
宇尾野 隆（新潟北RC）

5月18日（土）ホテルオークラ新潟に於いて新規米山奨学生のオリエンテーションが開催されました。今年は、11名の米山奨学生が選考され、各世話クラブのカウンセラーと共に参加致しました。オリエンテーションは、大橋米山奨学委員会委員長の挨拶で始まり、その後田中奨学生選考委員長によるオリエンテーションが実施されました。オリエンテーションの内容については下記の通りです。

- ① ロータリークラブについて
- ② ロータリー米山記念奨学会について
- ③ 所属の地区（2560地区）、ガバナー、米山奨学委員会、各ロータリークラブについて
- ④ 米山奨学金の特徴:世話クラブ・カウンセラー制・民間奨学団体で最大支援数など
- ⑤ 奨学生の心得
- ⑥ 奨学生に関する規程
- ⑦ 学友会について
- ⑧ 確約書について

オリエンテーション終了後、確約書にサインをした奨学生は、奨学生バッジを受け取り、ロータリークラブの奨学生となった喜びとこれからの期待を自己紹介の中で発表してくれました。また、各世話クラブのカウンセラーとこの日初めて顔合わせした奨学生も多く、お互いに安心した様子でした。

その後の交流会では、米山学友会の詹秀娟会長はじめ、学友会理事の方々、継続の奨学生と合流し自己紹介のコーナーを通してお互い交流を深めていました。

今回、新しく米山奨学生となられた皆さまが、日本で充実した経験と学業を積み日本と母国の懸け橋になってくれることを心からお祈りいたします。



クラブ紹介

50 有余年の先達の歩みに感謝。

国際ロータリー第2560地区
長岡東ロータリークラブ

私たち長岡東ロータリークラブは、スポンサークラブである長岡ロータリークラブの支援の下、1959年9月30日に創立されました。当時のチャーターメンバーは22名、長岡市2番目のクラブとして誕生して以降、奉仕の理想を掲げ、着実に歩んでまいりました。

2009年にはNHK大河ドラマで長岡ゆかりの直江兼続公を主人公とした「天地人」が放映され市中がわきかえる中、創立50周年記念式典を盛大に開催することができました。記念事業として鑄造された、直江兼続公の胸像は会員にとって掛け替えのない思い出となっております。

本年度のクラブ方針は「先達に感謝し、未来への礎を築く」であります。毎年4月下旬に、当クラブの先達の方々が植樹した悠久山公園のしだれ桜を観桜いたします。「咲いた花をみるならば咲かせた根元の恩を知れ」、の如く、淡く上品な紅色の桜の下に集うとき、決して平坦ではない50有余年の長い年月を支えてきた先達のご苦勞や偉業に対しあらためて感謝の念を懐かざるを得ません。また今年1月、台湾長安クラブへの訪問が実現し、海外友好クラブ締結へ向け未来への第一歩を踏み出しました。

現在クラブ会員は65名となりました。チャーターメンバーは残念ながらおりませんが、創立当時の崇高なロータリー精神は、会長経験者の卓話などを通じ若い世代に受け継がれております。例会は毎週水曜日に行われ昼食時には季節を演出したピアノの生演奏が流れ、高い格式を保ちながらも世代を超え、リラックスした楽しい交流の場となっております。

是非長岡東ロータリークラブにお越しいただき、楽しいひとときを共有できましたら幸いです。



「台日ロータリー文化芸術交流展に参加して」

国際ロータリー第2560地区
長岡西ロータリークラブ
浦上 義昭

昨年暮れ、茅ヶ崎中央ロータリーの小川さんという方より電話が入り、台湾、台北を中心とした3480地区の社会奉仕として芸術交流展を開催したいので協力をお願いしますとの話です。

内容は、50号くらいの絵を3点展示し、1枚を寄贈。その売り上げをマカイ大学医学部病院に寄付する。それに付いては作家の飛行機代、五つ星ホテル代、パーティー代等は台湾側で持つとの事。普通なら断る所ですが、2560地区の名誉にひょっとしてキズが付いてはとの心配と、もう1つ大きく承諾した理由は、3.11東北大震災の時、あの九州くらいの大きさしかない台湾の人々が世界で一番援助の手を差し伸べてくださったという事実です。これに日本人として答えないでられないという思いがあったからです。

日本側出品者に全国90万ロータリアンの中から美術家3名、書家3名が選ばれました。

4月11日6時、アンバサダーホテルで台湾側主催歓迎会。さすが料理はすばらしいが、飲み物は水。閉会后皆で酒を飲みなおす。12日1時、英州新湖大樓にてテークカット。すばらしい会場です。ガバナーや台日文化協会会長、日本から田中作次会長の代理として杉谷卓紀国際ロータリー理事等大勢が出席。夜は台北一のホテル、リージェントで晩餐会。12日は3480地区の大会で、会場は台湾国宝の円山大飯店。国旗、日の丸も音楽と共に入場し大フィーバー。私達も紹介される。

美食と芸術、国際親善たっぷりの旅でした。

参加ロータリアン。

- 日本画 浦上義昭（長岡西ロータリークラブ）
- 洋画 八十山和代（小松ロータリークラブ）
- 工芸 桐本美智子（平塚ロータリークラブ）
- 書道 小川對山（茅ヶ崎中央ロータリークラブ）
藤野北辰（平城京ロータリークラブ）
斉田香住（松江宍道湖ロータリークラブ）



『品格のある楽しいクラブ運営を目指して』

国際ロータリー第2560地区
柏崎中央ロータリークラブ 幹事
牧口 幸嗣

我が柏崎中央RCは、会員数43名(男性29名、女性14名 2013年6月30日現在)在籍、2001年柏崎で3番目に誕生し創立12年目を迎えました。

3割が女性会員で占める当クラブは、例会の雰囲気も和やかで和気藹々としています。年齢層も30代から70代と幅広い構成で若い会員も多くバランスが取れていると思います。

特色ある活動と致しましては、6年目を迎えました秋季学童新人野球大会、市内の2大学の外国人留学生を対象に懸賞論文コンクールを開催し、柏崎に対する風土や文化に触れてもらい見聞を広げる場を提供しています。それと一昨年には、台中中科RCと姉妹提携をさせて頂き友好を深めております。

今年度のクラブ方針は、設立10年が過ぎ『歴代の会長、幹事そして諸先輩方が築き上げた今までの功績を基盤にした更なる飛躍』をテーマにと青木栄一会長を中心に一致団結をし、クラブ運営にあたって参りました。まず、原点に立ち返るということで、会員教育に力を入れて取り組みました。具体的には、第1例会での創立記念日の該当月の会員が自らの職業紹介を1人3分程度で実施、雑誌委員会によるロータリーの友の解説、インターネット等を駆使し会長からロータリーの知識・情報を会員に向けて発信するという内容です。また、楽しいクラブ運営をより良くするために定款・細則に裏打ちされた品格のあるクラブ運営を目指し、会員個々にも深く浸透してきたように思われます。

今までの歴史を踏まえながらロータリー精神を重視し、他の伝統と格式のあるRCに追いつけるようこれからも会員一同取り組んでまいります。



『歯車のチカラ ー創立50周年ー』

国際ロータリー第2560地区
雪国魚沼ロータリークラブ 第50代会長
高橋 悟

4月14日、南魚沼では桜の蕾もいまだ色付かず山々に残雪の残る中、雪国魚沼ロータリークラブは創立50周年の記念式典並びに祝賀会を開催いたしました。

南魚沼市長、湯沢町長はじめとするご来賓の皆様、新潟県内外のロータリアン160名を超える会員からご参加いただき、塩沢子供歌舞伎によるお祝いの口上で開宴となりました。

ここに至るまで…。

我がクラブは会員数21名と小さなクラブではありますが、その活動は常に地域を軸とし自らの実践による事業を展開してきました。

近年会員による懇談のたびに、“地域に必要とされるロータリーとは”、“地域におけるロータリーの活動とは”が議論され、導き出されたものが“歴史を重ねた文化事業へのお手伝い”であり、当地にあっては“江戸時代から続く地歌舞伎”でありました。そこで当地出身であり東京銀座新ロータリークラブ会員の青木大祐氏を頼り、銀座ロータリークラブ会員で松竹株式会社代表取締役会長大谷信義様に実情をお伝えし、街づくりへのご助力をお願いしたところご快諾を頂戴し、歌舞伎座の鬼瓦を授けていただきました。さらには昨年10月28日開催の記念事業においては、人間国宝中村吉右衛門丈のご出演を進言いただき、会場満席の見事な講演会となりました。吉右衛門丈には塩沢子供歌舞伎をご覧いただき、石川県小松市主催の全国子供歌舞伎フェスティバル招聘への導きをいただくという子供たちの願いも実現いたしました。

我がクラブの会員にとってテーマとするところは「願いは叶うためにある」。願ったことは叶うまで諦めずに努力を続けるということでもあります。このような経緯から歌舞伎保存会、子供歌舞伎、行政をはじめ大勢の市民との関わりができ、ロータリークラブの意義と価値を伝えることができた実感しています。

重ねて申し上げますが、私たちはメンバー僅か21名ではありますが、ロータリーのバッチが示す歯車の意味を十分に理解し、小さくとも力を結集することで大きな歯車を動かし、隣り合う人たちと共に連鎖する喜びを分かち合っています。今後も歯車のチカラを信じ、地域に必要とされるロータリークラブを目指し努力を重ねてまいります。

実は思い出に浸っている暇がありません、6月16日には17回を重ねるシングルズパーティー（お見合いパーティー）の主催が待っています。



会員数及び出席報告

第2560地区 2012-13年度 4月末 会員数および出席報告

R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	4月末会員数	うち女性	増減
第1分區(9クラブ)	／	90.10	332	348	34	16
新発田	4	97.58	80	86	0	6
村上	4	90.00	35	35	6	0
水原	4	87.30	25	25	1	0
中条	4	92.74	29	31	3	2
新発田城南	4	92.07	42	44	6	2
豊栄	5	90.00	23	26	4	3
新発田中央	4	87.89	48	48	4	0
中条胎内	4	84.82	28	29	5	1
村上岩船	4	88.54	22	24	5	2
第2分區(9クラブ)	／	87.01	394	422	21	28
新潟	4	86.96	81	85	0	4
新潟東	4	94.25	53	56	4	3
新潟南	4	92.86	74	88	0	14
佐渡	3	79.00	13	13	0	0
新潟西	4	87.72	31	33	1	2
佐渡南	4	87.21	46	46	6	0
新潟北	4	80.51	36	38	0	2
新潟中央	4	90.63	22	24	1	2
新潟万代	4	83.97	38	39	9	1
第3分區(6クラブ)	／	74.29	143	144	7	1
新津	4	71.88	22	24	0	2
村松	5	80.00	9	10	0	1
五泉	4	88.20	20	21	3	1
白根	4	71.84	50	48	2	-2
新津中央	4	78.23	32	31	1	-1
阿賀野川ライン	2	55.60	10	10	1	0
第4分區(11クラブ)	／	81.72	363	364	17	1
三条	4	87.75	54	57	0	3
燕	4	71.89	24	25	0	1
加茂	4	69.69	37	33	5	-4
三条南	4	90.14	46	47	0	1
分水	4	85.33	30	29	2	-1
見附	4	79.00	18	18	1	0
吉田	4	84.55	35	34	1	-1
三条北	4	81.57	69	71	3	2
巻	4	92.80	13	12	0	-1
田上あじさい	3	77.70	5	6	1	1
三条東	4	78.45	32	32	4	0

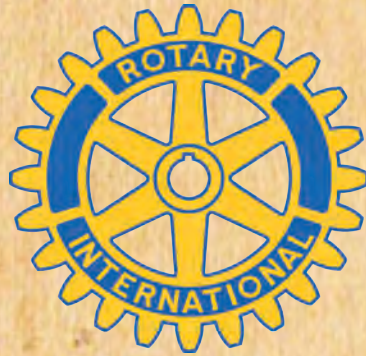
R C	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	4月末会員数	うち女性	増減
第5分區(7クラブ)	／	90.70	304	309	29	5
長岡	4	89.25	41	44	2	3
柏崎	4	88.45	46	48	0	2
長岡東	4	90.74	65	65	6	0
柏崎東	4	97.68	44	43	3	-1
栃尾	4	86.96	23	24	0	1
長岡西	4	89.29	42	44	5	2
柏崎中央	4	92.50	43	41	13	-2
第6分區(6クラブ)	／	86.11	147	152	6	5
十日町	4	97.58	33	32	0	-1
小千谷	4	85.20	37	40	3	3
雪国魚沼	4	86.10	19	21	1	2
十日町北	4	94.31	21	22	1	1
津南	4	82.69	26	26	1	0
越後魚沼	5	70.80	11	11	0	0
第7分區(9クラブ)	／	82.39	313	313	26	0
高田	4	100.00	59	61	1	2
直江津	5	70.13	44	40	2	-4
新井	4	73.43	32	33	3	1
糸魚川	3	78.18	35	36	1	1
妙高高原	2	88.00	5	4	0	-1
高田東	4	87.60	38	37	2	-1
糸魚川中央	4	77.27	34	34	0	0
頸北	4	87.50	16	15	1	-1
越後春日山	4	79.41	50	53	16	3

クラブ数	57	クラブ
7月1日 会員数	1,996	人
4月末 会員数	2,052	人
女性会員数	140	人
純増減会員数	56	人
当月平均出席率	84.77	%

2012-13年度 地区主要行事予定 (鈴木年度)

2012年5月20日現在

年月日		行事		会場	
2012年 (H.24)	新世代のための月間				
	2	(日)	第5分区IM(青木G補佐・長岡西RC)	長岡ベルナルル(長岡市)	
	8	(土)	第2分区IM(箕輪G補佐・新潟中央RC)	ANAクラウンプラザホテル(新潟市)	
	8	(土)	第7分区IM(真保G補佐・頸北RC)	鶴の浜ニューホテル(上越市)	
	11・12	(火・水)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	グランドプリンスホテル新高輪	
	13	(木)	2013-2014年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンスホテル新高輪	
	14	(金)	米山奨学委員会 学校説明会	新潟チサンホテル	
	22	(土)	1年交換受入学生オリエンテーション・帰国学生(1年交換、夏季交換)報告会	まちなかキャンパス	
	22	(土)	第1分区IM(井岡G補佐・水原RC)	天朝閣(阿賀野市)	
	23	(日)	第6分区IM(星名G補佐・十日町北RC)	ラポート十日町(十日町市)	
	29	(土)	第4分区IM(杉山G補佐・巻RC)	『蚕の館』巻農業改善センター	
	30	(日)	国際交流イベント	長岡市内	
	第2回地区補助金 募集案内9/末頃締切、10/中旬審査、10/下旬地区承認通知				
	職業奉仕月間・米山月間				
	6~8	(土~月)	ライラ研修会	糸魚川	
	11	(木)	鈴木年度 地区大会記念ゴルフ大会	長岡カントリークラブ	
	13	(土)	第3分区IM(藤村G補佐・白根RC)	サルナート白根(新潟市)	
	20	(土)	第1回米山奨学委員長セミナー	アオーレ長岡	
	27	(土)	地域協働ネットワーク第2回委員会	ガバナー事務所	
	27	(土)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親会	万代シルバーホテル	
	28	(日)	柏崎RC60周年	柏崎産業文化会館(柏崎)	
	ロータリー財団月間				
	17	(土)	鈴木年度 RI会長代理歓迎晩餐会	長岡グランドホテル	
	18	(日)	鈴木年度 地区大会	アオーレ長岡	
	25	(日)	山崎年度1年派遣学生選考試験	まちなかキャンパス	
	27	(火)	ガバナー会議	ホテルグランバシフィック	
	28・29	(水・木)	ロータリー研究会	ホテルグランバシフィック	
	家族月間				
	1	(土)	米山奨学生・校友会総会	長岡グランドホテル	
	8	(土)	地区懇談会	ホテルニューオータニ長岡	
8	(土)	地区諮問委員会	ホテルニューオータニ長岡		
8	(土)	山崎ガバナーエレクト渡米壮行会	ホテルニューオータニ長岡		
14	(金)	ロータリー財団定例ミーティング 懇親忘年会	月岡温泉清風苑		
23	(日)	第1回1年交換派遣学生オリエンテーション	ANAホテル		
新世代奉仕委員会				未定	
2013年 (H.25)	ロータリー理解推進月間				
	13~19	(日~土)	2013年度国際協議会	アメリカフォルニア州サンテ'イゴ'	
	17~20	(木~日)	2013年ロータリー財団研修 未来の夢準備セミナー	アメリカフォルニア州サンテ'イゴ'	
	19	(土)	米山奨学生 選考会	新潟チサンホテル	
	世界理解月間				
	2	(土)	第2回米山奨学委員長セミナー	長岡グランドホテル	
	2	(土)	ロータリー財団定例ミーティング	万代シルバーホテル	
	9	(土)	地区運営会議	中条グランドホテル	
	9	(土)	地区諮問委員会(+予算管理委員会)	中条グランドホテル	
	16	(土)	第2回ロータリー財団セミナー	ホテルニューオータニ長岡	
	24	(日)	ロータリー財団奨学生オリエンテーション	万代シルバーホテル	
	識字率向上月間				
	2	(土)	米山奨学生修了式・歓送会	ANAクラウンプラザホテル新潟	
	30	(土)	米山カウンセラー研修会	万代シルバーホテル	
	ロータリー雑誌月間				
	1	(月)	地区懇談会	長岡グランドホテル	
	6	(土)	新潟中央RC20周年	ANAクラウンプラザホテル新潟	
	7	(日)	長岡西RC30周年	長岡ベルナルル	
	13	(土)	ロータリー財団奨学生募集説明会・定例ミーティング	未定	
	14	(土)	雪国魚沼RC50周年	ホテル坂戸城	
	14	(日)	第2回1年交換派遣学生オリエンテーション	まちなかキャンパス	
	21~26	(日~金)	規定審議会	アメリカイリノイ州シカゴ	
	26	(金)	台湾インターアクト東京学館受け入れ式典・パーティー	東京学館高等学校	
	11	(土)	白根RC50周年	サルナート(白根)	
17~18	(金~土)	2013ロータリー世界平和フォーラム広島	ANAクラウンプラザホテル広島		
18、19	(土、日)	第18回 全国青少年交換研究会	広島		
18	(土)	米山奨学生オリエンテーション	ホテルオークラ新潟		
ロータリー親睦活動月間					
2	(日)	新潟万代RC20周年	ホテルオークラ新潟		
8	(土)	見附RC30周年	ホテルつるや		
16	(日)	第3回1年交換派遣学生オリエンテーション	ANAホテル		
23~26	(日~水)	RI国際大会	ポルトガル・リスボン		
29	(土)	地区諮問委員会	長岡グランドホテル		
29	(土)	鈴木年度感謝の集い	長岡グランドホテル		



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2560

国際ロータリー第2560地区 鈴木ガバナー事務所

〒940-0066 長岡市東坂之上町1丁目2-1 長岡グランドホテル5階（百合の間）

TEL / 0258-89-7041 FAX / 0258-89-7043 E-mail : s.suzuki@rid2560niigata.jp
